

農林大学校の動き(R4年3月)

2022. 4. 25

島根県立農林大学校（担当：農業教育部 三宅）

TEL:0854-85-7012 FAX:0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

◇◇農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します◇◇

※新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で、できることを取り組んでいます。



○農林大学生プロデュースの6次産業化商品を発売(2/21)

農業科野菜専攻の2年生が、専攻で栽培する「かおり野」「よつぼし」などのイチゴを原料に、牛乳と混ぜて飲む濃縮タイプの清涼飲料水「君とオレ」を商品化した。ターゲットは学生と同年代の10代～20代の甘いもの好きな男子で、3月1日から県内各地の地元スーパーなどで販売している。



○アグリビジネス加工の課業で味噌づくり(3/1)

農業科1年生が午前、午後に分かれて味噌づくりを行った。有機農業専攻の大豆と米を使って作った麴を使い、講師の指導のもと作業した。ほとんどの学生が味噌づくりは初めてであり、出来上がった味噌は夏を越えると食べられるようになるので、学生たちは楽しみな様子であった。



○令和3年度卒業証書授与式を挙行(3/15)

卒業証書授与式を挙行し、47名の学生（農業科27名、林業科8名、農業科短期養成コース12名）が本校を巣立った。



○林業科に新実習機器を導入

林業教育環境の拡充のため、林業科では新実習機器の導入を進めている。3月には伐倒練習機3台（従来の1台と合わせて計4台）と森林3次元計測システム OWL 2台などを導入した。順次、実習で使用し、技術力の向上を目指す。

・*皆様のご意見、ご感想をお待ちしております！*・